



DÜMMEN ORANGE.

NEWS RELEASE

ニュースリリース

デュメンオレンジがゴッホ美術館のスポンサーに

自然への愛、花や植物への情熱、革新的な手法、そして世界中での人気は、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの作品の特徴です。デュメンオレンジは、これらの特徴のなかに当社自身を認識しています。このため、当社は5月11日付けでゴッホ美術館 (Van Gogh Museum) と5年間のスポンサー契約を締結いたしました。芸術作品を通じた表現と花や植物を通じた表現は、花き園芸商品のエモーショナルな価値を裏付ける魅力的なコンビネーションです。デュメンオレンジは、新しいエントランスゲートの設置や教材の開発および博物館の中核となる課題の実行を支援していきます。ゴッホ美術館の最高経営責任者 (CEO) であるアクセル・ルゲール氏とデュメンオレンジの最高経営責任者 (CEO) ヴィンス・フィッシャーは、この契約に祝杯をあげました。

アムステルダム、2015年5月11日

コレクションと持続可能なビジネス手法が、両者にとって協力の可能性について話を進める理由でした。花、植物、そして自然そのものは、ゴッホの作品で繰り返し取り上げられるテーマであり、またデュメンオレンジが日々絶え間なく取り組み、役割を担っているテーマでもあります。美術館の環境への取り組みと BREEAM 認証もまた相互コミットメントを探索する関連性を形作っています。

「ゴッホの作品とゴッホ美術館は、世界中に多くのファンを持っています。ゴッホ美術館に展示されている彼の作品とダイナミックで革新的な手法は、たえず皆さんにインスピレーションと魅力をもたらします。世界有数の花と植物の育種、開発のリーディングカンパニーとして、デュメンオレンジは、ゴッホの作品とゴッホ美術館のコアバリューへの強いつながりを感じています。私たちの花や植物もまた、世界を彩ります。私たちの貢献により、喜びとゴッホの作品がもたらすインスピレーションを世界中に広げていく手助けをします。」このようにヴィンス・フィッシャーは説明しています。

「多くの人々、団体や企業がゴッホの精神とそのスピリットを受け継ぐ我々の美術館との関係性をどのように感じているか、それが印象的です。私達はデュメンオレンジとゴッホ美術館との、この長期パートナーシップが実現し非常にうれしく思います。私達は新しいパートナーと協力していくことを楽しみにしています。」とアクセル・ルゲール氏は述べています。

Dümmen Orange™ (デュメンオレンジ) とは

Dümmen Orange™ (デュメンオレンジ) は、切花、鉢花、花壇用植物および宿根性植物の育種、開発のリーディングカンパニーの集合体である DNA Green Group のコーポレートブランドです。2014年の売上高は1.8億ドル、従業員数は全世界で6,000人にのぼります。大規模なマーケティングと販売網に加え、デュメンオレンジは強力な生産拠点のネットワークを持っています。デュメンオレンジの成功の鍵は、グローバルなサプライチェーンで供給される幅広い商品ラインナップです。当社は社会的責任を果たすべく、従業員の健康、安全、自己啓発に投資しています。

詳細については、下記までお問合せください。

ジャパンアグリバイオ株式会社

種苗事業部 井ノ辻 053-457-8600